



## 特定非営利活動法人 リンク

人がつながる 地域がつながる 社会がつながる  
つながりたい かけがえのないあなたと



### 新年のあいさつ



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健康で新年を迎えてられましたでしょうか。

昨年は、コロナ禍の一年で、日常生活、社会生活、経済・労働活動、趣味・嗜好、教育・・・様々なことについて、変化を余儀なくされ、また、耐え忍ぶ年でした。そんな「マイナス思考」になりがちな日々でしたが、あらためて一年をゆっくり振り返ってみると、自分の感情や物事の見方を整理することができ、「プラス思考」に転換してみると、まんざらではない、実りある一年だと思えました。

○医療・福祉職や全ての業種の専門職への感謝と尊敬

○苦手な「WEB・SNS」の克服と活用をし「YouTubeチャンネル」の開設と、新たな生活様式にチャレンジ

○「face to face」の重要性を再認識

○福祉職二十数年にして、「一人の相談者の人生・プライド」や「人の命」への向き合い方を改めて振り返れたこと

○何よりも、真摯に仕事に取り組む当法人職員へのリスペクト

今年も「忍耐」の一年となるかもしれません、昨年の経験を基に、「3歩進んで2歩下がる」「七転び八起き」「牛の歩みも千里」というように、思考を止めず、活動を止めず、少しづつでも前に進んでいき、地域の皆様のお力になれば幸いです。

法人としても、まだまだ未熟ではございますが、今年も何卒お力添えのほどよろしくお願ひいたします。

特定非営利活動法人リンク 理事長 吉井 稔



YouTubeで動画配信始めました。



特定非営利活動法人リンク 検索

現在、「おうちプロジェクト」シリーズ（おうちで家庭円満プロジェクト企画）を配信中。YouTubeで【特定非営利活動法人リンク】で検索を。リンクのマークが目印です。

## 令和2年度 山武圏域におけるひきこもり支援活動について

令和2年度も、昨年度に引き続き、山武市市民提案型まちづくり推進事業および大網白里市住民協働事業の採択を受け、

【誰もが住みやすい地域づくり～ひきこもり当事者及び家族の支援～】として、

- (1) 市民公開講座による普及・啓発活動
- (2) 当事者の集い（心のいすみ）
- (3) 家族の集い

を実施いたしました。



今年度は、事業スタート当初に新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令され、世の中は、「ステイホーム」で外出自粛やテレワーク等の導入によって、自宅で、家族と過ごす時間が長くなることで、家族間のコミュニケーションやライフスタイルを見直す等良い面もあれば、「ひきこもりの家族に直面する」等の現実を突きつけられた面もあったようです。私ども法人の理念である「人と人が支え合い、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくための地域づくり」をミッションに、「3密」を避け、「新しい生活様式」を取り入れながら、本事業を実施いたしました。



### 《山武市》

【誰もが住みやすい地域づくり～市民公開講座「対話からはじまるひきこもり支援」～】

令和2年11月19日（木）午後1時30分から午後3時。成東老人福祉センター（山武市社会福祉協議会内）において、講師に医療法人学而会木村病院（医療法人社団貴山会柏駅前なかやまメンタルクリニック）後藤智行氏（精神保健福祉士）をお招きし、市民公開講座を開催しました。市内外から約30名の方が参加し「ダイアログ（対話）」について、学びを深めました。講演の中では、対話のポイントとして「聞くこと（人）と、話すこと（人）を分けること」など、丁寧に講義をいただき「ひきこもり支援の対話」についても、詳細にお話をいただきました。

参加されたご家族や支援者から「家庭内での普段から会話・対話が出来ていなかった。これからは対話を意識していく」などのお声を頂戴いたしました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



ダイアログの説明を行う、講師の後藤智行氏

ひきこもりがちな生活など同じ悩みを抱えた方の「交流の場」として【心のいすみin山武】に、こちらも、市民公開講座講師である、後藤智行氏はじめダイアログに精通している講師の方々をお招きし「ダイアログ」を活用したミーティングを実施いたしました。

同じく、家族の交流の場としても、【家族の集い】を開催しました。ご家族・当事者共に日ごろの悩みを共有し互いに向き合い、講師を中心としたセッションと参加者同士の交流を図ることができました。

### 心のいすみinさんむの参加者の声

- ・ダイアログを活用したミーティングを引き続き開催してほしい。
- ・長年ひきこもっている私に「お疲れ様」と声を掛けたいただき、ホッとしました。etc...



講師 後藤智行氏



## 『大網白里市』

令和2年10月16日、ひきこもり状態にある方に【「私たちができること」～背景・理解・アプローチ～】と題し、市民公開講座を実施し、約50名の参加がありました。

講師には、千葉市ひきこもり地域支援センター長の平田智子氏より、千葉市で行われている、ひきこもり支援の現状をお話いただきました。

また、【心のいすみin大網白里】【家族の集い】には、昨年度の公開講座でお世話になった、阿部達明氏（ひきこもり家族会アドバイザー）をアドバイザーとしてお招きし、当事者やご家族の悩みや不安ごとを参加者で共有し、「自立」や「サポート」に向けてのそれぞれの立場に立ったご助言をいただきました。

### 「心のいすみin大網白里」「家族の集い」の参加者の声

- ・ひきこもり支援は様々なパターンがあり、長く時間がかかる場合が多いのかなと思いました。大変勉強になりました。
- ・ひきこもりの原因、状況は一人ひとり違うと思っている。支援を丁寧にされていて素晴らしいと思う。etc...



千葉市ひきこもり地域支援センター  
平田智子氏



ひきこもり家族会アドバイザー  
阿部達明氏

### 「大網白里市市民公開講座」の参加者の声

- ・悩みや不安を打ち明けられ良かったです。
- ・普段は、遠方の家族会に参加している。新型コロナ感染のこともあるが、身近なところで、家族会のような活動があれば、参加していき

## 就労準備支援事業 「あいリンク」がスタートしました

令和2年度から、山武郡（九十九里町、芝山町、横芝光町）において、生活困窮者自立支援制度における就労準備支援事業をさんぶ生活困窮者自立支援事業共同事業体として、当法人と有限会社あいの手介護サービスが千葉県から受託しております。就労準備支援事業は、複合的な課題があり、就労に向けた準備の整っていない方（例えば、生活リズムが整っていない方、社会との関わりに不安のある方、就労に向けた意欲の低下した方等）や様々な課題を抱えた方を対象に次のような支援を行っています。

現在までに、6名の登録者が、月曜日から金曜日まで、Job school.comで、その人にあった訓練プログラムで、就労に向け日々励んでいます。

### 【支援内容】

- ・日常生活自立…通所（週1～2回）し、生活リズムを整えます。また、コミュニケーションスキルアップ講座等を受講し、対人スキルを身に付けます。
- ・社会生活自立…社会人としてのマナーの習得や社会活動経験として、ボランティア活動等に参加します。また、必要に応じて、ビジネスマナー講座や模擬面接、履歴書の添削等を行います。
- ・就労自立…軽作業を通じて就労体験や協力事業所で職業体験実習を行います。

\*利用回数や期間、訓練内容等、就労準備支援担当者とご本人とで相談しながら決定します。

企業  
実習



キャリア  
カウンセリング



作業を通じた  
職業訓練



## 3R（リデュース・リユース・リサイクル）活動の推進

当法人では地域をつなげる3R活動として「(愛称)ほのん」を立ち上げました。内容はフードバンク活動（フードロスと生活にお困りの方への支援をつなげる食料の寄付支援活動）と物資支援活動（良質な家電や衣類の寄付品を必要な方へお届けする活動）です。3R活動のリデュース・リユース・リサイクルという言葉は浸透しつつありますが、具体的な活動はまだまだの様に思います。拠点は山武市のリンク本部と大網白里事務所です。皆様からの積極的なご支援をお待ちしております。



## 法人事務局 山武事業所

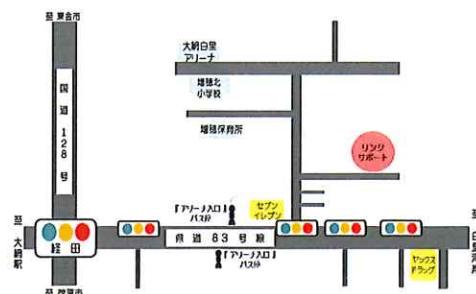
- 中核地域生活支援センター事業 さんネット
  - さんぶ生活相談センターリンクサポート
  - 就労準備支援事業 あいリンク
  - 千葉県障害者グループホーム等支援事業
  - よろず相談センター ぬくもり
- 〒289-1345 千葉県山武市津辺171-1  
 TEL: 0475-77-7531 (さんネット)  
 TEL: 0475-77-7532 (リンクサポート)  
 FAX: 0475-77-7538



お車の場合 国道126号線をご利用ください  
 電車をご利用の場合 成東駅下車 徒歩7分

## 大網白里事業所

- 大網白里市生活相談センターリンクサポート
- 〒299-3221 千葉県大網白里市富田2130-7  
 TEL: 0475-72-5439  
 FAX: 0475-72-5452



発行元  
 特定非営利活動法人リンク  
 〒289-1345  
 千葉県山武市津辺171-1  
 TEL: 0475-77-7531  
 FAX: 0475-77-7538

## 編集後記

新年を迎え新しい生活様式や環境に対処しつつも、感動や躍動はいつもどおりの気持ちで受け止めていきたいものです。皆様にとって素晴らしい1年であります様に。

(広報班)